

### 1月の挨拶

- 年末年始のお休みは、いかがでしたか？ 子どもたちも普段とは違う雰囲気ワクワクし、家族みんなで楽しい経験ができたことでしょう。
- 1月に入り、寒さが一段と厳しくなってきました。新しい年も健康で楽しく過ごしたいですね。
- 今月は新しい年を祝って、おせち・雑煮・七草がゆ・鏡開きなどの行事食に出会う機会があります。普段の食事とは違う雰囲気を、子どもたちといっしょに味わえるとよいですね。

### 1月の子どもの姿

- お正月休みが明けて久しぶりの登園。泣かずに、友達を見つけて元気に保育室に入ってくる様子を見て、どの子どもも大きくなったなあ、としみじみ感じました。
- 白い息を「ハァー」と吐きながら登園し、小さな手袋をうれしそうに見せてくれる、かわいい子どもたちです。
- 2歳児クラスのお友達は、保育者の手伝いが大好き。大きいクラスのように、当番を決めてみました。自分の番が来て、張り切っておやつや皿を運ぶ姿は、とてもほほえましいですよ。

### 年賀状書き出し

- 旧年中は、いろいろとご協力いただきありがとうございました。今年度もあと3か月足らずですが、まだまだたくさんのご経験を、楽しい思い出を作っていきますね。
- ご家族で楽しいお正月をお迎えのことでしょう。休み明けには、子どもたちの「先生、あのねえ…」という土産話を楽しみにしています。

### 冬の遊び

- 少し風がやんだ日は、戸外で保育者と追いかけて。子どもたちの「おかみさん、今なん時？」に「夜中の12時！」と保育者が答えたら、みんなで「きゃー」と逃げます。あっという間に体もぼかぼかです。
- 外の寒さで窓ガラスが白く曇るのを見つけた子どもたち。さっそく指でいろいろなお絵描きをして、友達と楽しんでいます。子どもは遊びの天才ですね。

### 伝承遊び

- 1月は、友達や保育者とかるたやたこあげ、こま回しなどの遊びを取り入れ、日本に古くから伝わるお正月遊びを楽しみたいと思います。
- 子どもたちになじみのある絵カードを並べ、「うさぎ」「にんじん」など保育者の声に耳を傾けながらかるたを楽しむ子どもたちです。
- 「かごめかごめ」や「おしくらまんじゅう」などのわらべうた、そしておにごっこやかくれんぼ、おりがみ、あやとり、お手玉、おはじきなど、園の中でたくさん伝承遊びに親しんでいます。

### 生活・健康

- うがいや手洗いなど、体の清潔に心がけるとともに、食欲がない機嫌がよくないといったいつもと違う子どもの様子を早めに察知して、具合が悪くなるのを防ぎましょう。
- この時期、大人も体調を崩しがちです。普段から子どもといっしょにうがいや手洗いをすることで、子どものお手本になりながら、大人も健康に過ごせるとよいですね。
- 寒いからといって厚着をしていると、かえって汗をかいて体を冷やしてしまいます。気温や子どもの様子に合わせて、こまめに衣服の調節をしましょう。

## あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。

年末年始はご家族で出かけたり、親戚の方が集まったりと楽しく過ごされたことと思います。これからも、子どもたち一人ひとりの個性を深く見詰め大切にしながら、保育者と子ども・子ども同士・家庭や地域と、人と人とのあたたかい関わりの中で、子育てについていっしょに楽しく考えていきたいと思います。

本年も、どうぞよろしく願いいたします。



## 冬の自然を感じよう

- 園で飼育している動物にあげる水に、氷が張っているのを見つけ、「お水が凍るときと凍らないときがあって不思議だね」とお話をしました。冬は吐く息が白く見えたり、日陰の寒さと日なたの暖かさに気づいたり、身近な物を触って「滑り台はあったかい」「鉄棒は冷たい」と感じたりと、発見がいっぱいです。夜に見える冬の星空は、どの季節よりも輝いて本当にきれいです。ご家庭でも、寒い日こそ散歩をして、いろいろな感覚を全身で味わってみてはいかがでしょうか。



## かぜがはやっています

昔も今も「子どもは風の子」ではありますが、その一方でインフルエンザやウイルス性胃腸炎、かぜなどで体調を崩している子どもも増えています。園では、手洗いうがいをこまめにし、加湿と換気にも努めていますが、疲れがたまっていたり生活リズムが乱れていたりするときは、抵抗力が落ちて体調を崩しやすくなります。ご家庭と連携し、早期発見・早期治療で、冬を健康的に乗り切りたいと思います。また、市や県からの感染症情報を含め、園の状況をお手紙や掲示板、メールなどで随時お知らせしていますので、ご確認ください。



イラスト＊ 柴田亜樹子、みさきゆい、YUU

このメッセージが見えるまで開くときれいにロビーすることが出来ます。